特別委員会調査報告

平成27年 2月25日

薩摩川内市議会
次世代エネルギー対策調査特別委員会
委員長 江口 是彦

1 委員会の開催日

2月9日（委員会）、13日（現地視察）

2 次世代エネルギーによる地域開発及び雇用創出に関する調査

(1) 次世代エネルギー関連事業の進捗状況について

当局から、次世代エネルギー関連事業の進捗状況及び今後実施予定事業の概要について、説明を受けた。

なお、調査の過程において、見守り支援サービス実証事業に関して、実証実験終了後の市民への普及についての質疑があり、見守り支援だけではなく、子育て支援や健康づくりの支援などにもつながるようにサービスの付加価値を工夫することで、市民への普及を図りたい旨の答弁があった。

また、LED街路灯導入事業について、事業の進捗状況及び今後の予定についての質疑があり、現在市内2箇所に試作機を設置し、様々な環境で実証実験を行っているが、今後は、公共施設や観光施設への設置を進めながら、内発型産業育成を更に後押ししていきたい旨の答弁があった。

(2) 電気自動車充電インフラ整備事業について

当局から、本事業については、電気自動車の普及拡大のため、国等の補助制度を活用して市内8箇所に電気自動車の急速充電器を設置し、民間事業者との連携によって広域的かつ一律的な充電インフラネットワークの整備を進めている旨の報告を受けた。

(3) 農山漁村再生可能エネルギー法における基本計画の策定について

当局から、農山漁村の活性化及び持続的発展を図りつつ、第一種農地などへ再生可能エネルギー発電設備の導入を促進できる体制を整備するため、農山漁村再生可能エネルギー法に基づく基本計画を策定中である旨の報告を受けた。

(4) 現地視察

2月13日に、次世代エネルギーに関する事業や施設の進捗状況・施設の運営状況等を調査するため、次のとおり現地視察を実施した。

ア 株式会社柳山ウインドファームが行っている風力発電事業について、施設の設置状況及び運営状況を視察した。

イ エネオスグローブ株式会社が運営している市内最大規模の太陽光発電所について、設置状況を視察した。

ウ らせん水車の導入実証実験を行う小鷹小水力発電設備について、工事の進捗状況及び見学施設の整備予定箇所を視察した。

エ スマートハウスについて、次世代エネルギーを活用した様々な生活様式や、同施設で併せて実施している産学官連携デジタルグリッド実証事業の進捗状況を視察した。

オ 川内駅ゼロエミッション化実証事業において整備した川内駅東西自由通路つんひろばを視察した。